

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用				(別添様式2)		
	公表日： 2020年2月1日		事業所名：ディスカバリースタジオ	サービス種類：放課後等デイサービス		
区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容		
体制	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	療育内容の質を保つためにできる限り8名程度にしています。今シーズンは特に密にならないように分散しています。	はい 78.9% どちらともいえない15.9% わからない5.3% いいえ0%	感染対策の視点からも今後も密を避けて十分な療育スペースを確保していきます。		
	2 職員の適切な配置	指定基準以上の人員は配置しており保育士だけでなく精神保健福祉士や教員資格者も配置しております。	はい 64.3%どちらともいえない14.3% わからない17.9% いいえ3.6%	再度職員紹介を兼ねて配置人数や資格などをお知らせして参ります。		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	その日のスケジュールの掲示などをさせて頂いています。	はい 75% どちらともいえない10.7% わからない14.3% いいえ0% ワンフロアで子どもの動きが見やすいが目の届かない死角の場所がある	ご指摘通り死角になる部屋がありますが、クールダウンと学習をする時のみ出入りが出来るようにしております。		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の療育後に送迎車及び事業所の消毒の徹底と清掃。最新の空気清浄機の導入をしています。	はい 85.7% どちらともいえない10.7% わからない3.6% いいえ0% お洒落で素敵で清潔感はありませんが最近ものがこちゃこちゃした印象がある。	年末年始に大掛かりな整理整頓を実施しました。保てるよう努めて参ります。		
業務改	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	週ミーティングで業務改善の報告検討をしています。		今後も継続して参ります。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	本部との連携の中でアドバイスを頂いています		今後も継続して参ります。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	個人で研修に参加した場合は伝達研修も行っております。		今後も継続して参ります。		
支援	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	利用開始時に聞き取りをさせていただき相談支援事業所のサービス利用計画に基づく計画を作成しています。		今後も継続して参ります。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じて個別活動を提案し、時期をみて集団療育に繋げられるようにしています。また個別のプログラムも豊富に用意しております。	はい 78.6% どちらともいえない10.7% わからない10.7% いいえ0%	今後も継続して参ります。		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	さらに様式の見直しを行い具体的な支援内容が書けるようになり順次変更して行っています。		新しい様式で順次書き換えていきます。		
の提	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	週ミーティングで個別支援計画の見直しが必要か検討したりそれにあつた支援ができないか話し合いをしています。	はい 60.7% どちらともいえない25% わからない14.3% いいえ0%	その日の療育の入る前にチームでミーティングを行い課題を共有しその日の療育に反映させるようにしていきます。		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎月子どもたちの状況や季節やフィールドが活かせるようなプログラムをチーム全体で計画しています。	はい 75% どちらともいえない10.7% わからない14.3% いいえ0%	今後も継続して参ります。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	緊急事態事態宣言下でも療育が中断することがないようにオンライン療育を行いました。また休日だからこそ楽しめるプログラムも職員間で話し合い決めていきます。		今後も継続して参ります。 ケア記録では伝えきれませんでした。保護者の方に支援の情報共有が出来るようにしていきます。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	緩やかな枠組みの中で楽しめるような新しいプログラムを計画し実施しています。		今後も継続して参ります。		
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日職員間でミーティングを行い活動内容と役割分担について確認しています。		今後も継続するとともに個別の課題と支援の内容について共有するようにします。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	緊急時は療育終了後に共有を行い振り返りは次の日全員が揃った時点で参ります。		今後も継続して参ります。		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日その日のうちに記録をしています。ミーティングに挙げて見直しをしております。		今後も継続して参ります。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	時期が来ましたら計画の見直しを行っております。		今後も継続して参ります。		
	関と	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	必要に応じて参加しています。		積極的に参加できるように努めます。	
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当者無し。			
		3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在該当者無し。			
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		必要になった場合に実施しています。		今後も積極的に情報共有して参ります。		
5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供		現在該当者がいません。		該当者が出た時は実施させていただきます。		
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		必要に応じて連携しており研修にも参加しております。		今後も積極的に連携して参ります。		
7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		現在行っておりません。	はい3.6% わからない50.0% いいえ 39.3% どちらともいえない 7.1%	支援に必要なことがありましたら実施していきます。		
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		事業所が活動するフィールドが郊外にあり当該の地域住民の方との交流を心がけています。		今後も地域との交流を心がけていきます。		
明責	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用開始時に説明させて頂いています。	はい89.3% わからない0% いいえ0% どちらともいえない 10.7%	今後も継続して参ります。		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	利用開始時とモニタリング時に説明させて頂いています。	はい75% わからない7.1% いいえ0% どちらともいえない 17.9%	今後もよりわかりやすく説明を心がけていきます。		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今年度は集まるのが難しく実施していません	はい32.1% わからない28.6% いいえ14.3% どちらともいえない 25%	コロナの状況が落ち着き次第前向きに検討していきたくと思います。		
	4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	今年度よりシステムを一変しネットにての共有や送迎時のお声掛け、当日の様子を写真で伝えさせて頂いております。	はい71.4% わからない0% いいえ0% どちらともいえない 21.4%	今後もよりわかりやすく伝えられるように心掛けていきます。		
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じてさせて頂いております。	はい71.4% わからない10.7% いいえ5% どちらともいえない 14.3%	今後も継続して参ります。		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は感染予防に留意して保護者様のクリスマス会という名目で相談や悩み共有を行いました。	はい32.1% わからない35.7% いいえ7.1% どちらともいえない 25% 保護者だけのクリスマス会が同じ境遇の保護者さんと一緒に話せてよかったです	今後もそのような場を設けていきたくと思います また分かりやすいように案内を出させていただきます。		
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	保護者様に頂いたご意見につきましては迅速にミーティングで共有し改善させて頂いております。	はい50.0% わからない50.0% いいえ0% どちらともいえない 0%	今後も継続して参ります。		
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	療育内容については当日にシステムで情報伝達しております。個別の相談や緊急事項などはLINEも併用しております。	はい75.0% わからない10.7% いいえ0% どちらともいえない 14.3% 毎日子どもの様子を教えてくださいと分かりやすくして頂いてます	今後も継続して参ります。		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のニュースの発行。SNSでの情報を発信させて頂いております。	はい92.9% わからない7.1% いいえ0% どちらともいえない 0% 毎月プログラムニュースを通して療育などは発信されている	今後も継続して参ります。 ケア記録を充実して保護者の方に支援の情報共有が出来るようにしていきます。		
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員間でも情報の取り扱いについては厳しく管理しており外部に持ち出さないようにしております。また、写真についても契約時に利用の範囲を確認しております。	はい85.7% わからない7.1% いいえ3.6% どちらともいえない 3.6%	今後もさらに気をつけて継続して参ります。		
特等の	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを作成させて頂いております。また、今年度はコロナウイルスの感染症対策について何度か保護者様宛に情報と手紙を作成しております。	はい78.6% わからない14.3% いいえ3.6% どちらともいえない 3.6%	どこに掲載されているか分かりやすく伝えていきます。		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今年度は地元の消防署に協力して頂き防災訓練を行いました。	はい53.6% わからない42.9% いいえ3.6% どちらともいえない 0%	避難訓練の様子がどこに載っているかを分かりやすく伝えていきます。		
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	定期的を実施しております。		今後も継続して参ります。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当者無し。				
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーを持っているかどうか利用開始時に聞き取りを行い、システムによりアレルギーのあるお子様が利用の日には見逃さないよう表示されるようになっております。		今後も継続して参ります。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例が出た時点で作成し迅速に共有し、改善及び防止策を検討しております。		今後も継続してリスクマネージメントの徹底をしていきます。		